

あなたの持っている可能性、地域で活かしてみませんか・・・



令和7年度(第33期)
沖縄県かりゆし長寿大学校

学生募集要項



かりゆし長寿大学校は、豊かな地域づくりに
貢献したいシニアの方の学習の場です

募集要項・申込みは右のQRコードからお願いします。



募集受付期間

令和7年2月3日(月)～2月28日(金)

お問い合わせ先

 (福)沖縄県社会福祉協議会・いきいき長寿センター

〒903-8603 那覇市首里石嶺町4-373-1 沖縄県総合福祉センター東棟3階

TEL.098-887-1344

FAX.098-887-1349

ホームページ <http://www.okishakyo.or.jp/ikiiki/>

E-Mail ikiikichouju@okishakyo.or.jp

〈 目 次 〉

1 ページ

・ 沖縄県かりゆし長寿大学校とは

1. 設置の目的
2. 沖縄県かりゆし長寿大学校の新たな展開
3. 学習目標

2 ページ

・ 沖縄県かりゆし長寿大学校の募集内容

1. 大学校の運営および所在地
2. 学科別募集定員および修学年数
3. 応募資格
4. 応募方法
5. 受付期間
6. 選抜方法
7. 受講料及び諸経費
8. 学習内容
9. クラブ活動
10. 学校行事
11. 地域活動・ボランティアへの参加促進

6 ページ

・ 沖縄県かりゆし長寿大学校入学願書

7 ページ

・ 沖縄県かりゆし長寿大学校応募者アンケート

8 ページ

・ 沖縄県かりゆし長寿大学校同窓会



円の中は、単純化された男女の姿を表現しています。

外輪は、沖縄のイニシャル「O」と社会の「和」を表し、男女の姿は、沖縄の伝統工芸に使用されてきた琉球かすりの模様のイメージを複合させて形成し、さらに、マークの色は、健全な長寿社会を祈念して、若夏の明るい緑色としています。

1. 設置の目的

高齢者に体系的な学習の場を提供することによって、生きがいのある生活基盤の確立と健康の保持・増進に役立てるとともに、地域活動の担い手を養成することを目的として、長寿大学校を設置しています。

2. 沖縄県かりゆし長寿大学校の新たな展開

沖縄県かりゆし長寿大学校は、平成3年に開設され、以来多くの卒業生を輩出し、高齢者の生きがい・健康づくりと社会参加の促進に寄与してきました。

高齢社会を支える人材育成機関として、平成22年度より新たなスタートを切りました。高齢社会の一層の進展を踏まえ、複雑かつ多様な社会のニーズに応えるよう、見直しを図るなどさらにカリキュラム等講座内容の充実を図ります。

3. 学習目標

- 自己の在り方や責任を自覚し、社会参加のための基本を身につけます。
- 自らの生活課題や地域課題を見出し、心身ともに豊かで生きがいのある人生を過ごすためのきっかけをつくります。
- 自主的に活動を行うための技能を習得し、地域活動の担い手としての資質を身につけます。

沖縄県かりゆし長寿大学校の募集内容

1. 大学校の運営および所在地

- 実施主体
沖縄県保健医療介護部地域包括ケア推進課
那覇市泉崎 1-2-2
- 運 営
社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会・いきいき長寿センター
那覇市首里石嶺町 4-373-1 (沖縄県総合福祉センター 東棟 3 階)
- 沖縄県かりゆし長寿大学校教室
那覇市首里石嶺町 4-373-1 (沖縄県総合福祉センター 東棟 5 階)

2. 学科別募集定員および修学年数

① 学科別募集定員(150 名 / 男女各 75 名)

(単位：名)

学 科	入学定員		合 計
	火曜日コース	木曜日コース	
地域文化学科	25	25	50
健康福祉学科	25	25	50
生活環境学科	25	25	50
合 計	75	75	150

※各学科の定員50名中、7名は市町村社協からの地域推薦枠とします。

② 修学年数：1 学年制 (令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月まで)

原則として週 1 回(火曜日または木曜日)

午前 9 時 30 分～午後 12 時

※但し、一部講義については変更もあります。

3. 応募資格

- ① 県内に居住し、令和 7 年 4 月 1 日以前に満 60 歳に達している者
- ② 健康で地域活動を行う意欲があり、全期間を通じて受講できる者
※本校の卒業生は除く。

4. 応募方法

本会所定の入学願書（第1号様式）に必要事項を記入し、沖縄県社会福祉協議会いきいき長寿センターに持参または郵送（当日消印有効）の上、事務局へ提出してください。

① 郵送を希望する方は、抽選会の案内資料送付のため、返信用封筒（定形）住所・氏名を記入し、110円切手を貼付して同封してください。

② 応募するにあたって、かりゆし長寿大学校までの通学方法などを改めて確認をお願いします。

5. 受付期間

① 受付期間 **令和7年2月3日(月)～2月28日(金)**
午前9時～午後4時(土、日、祝祭日を除く)

② 受付場所 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会
いきいき長寿センター 事務所(東棟3階)

6. 選抜方法

一般入学の応募者については、資格・要件等を選考して合格者を決定します。

なお、応募者が定員を超えた場合、学科ごとに公開抽選を行い、入学の可否を決定します。

7. 受講料及び諸経費

受講料：15,000円(年額)

納入いただきました受講料については、原則としてお返しできません。

また、事務手続き等に係る諸経費、学習に係る教材費、その他課外活動等に係る経費については、別途自己負担となります。

(例：令和6年度クラブ活動費負担額23,000円～30,000円/年)

8. 学習内容

学習内容は、全学生が学ぶ「一般教養課程」と学科別に学ぶ「専門課程」及び「クラブ活動」で構成されています。

卒業後の活動を見据え、体験や自主学習を中心とする実践的な講座展開により、一年を通じた学習機会を提供します。

① 一般教養課程(教養講座・特別公開講座)

高齢期における新たな生活知識などの一般的な教養を身につけるとともに、地域社会を支える担い手としての心構えを学びます。

【学習分野】 社会貢献・地域づくり、郷土・歴史、現代社会、健康増進、学校行事等

② 専門課程(学科)

学科ごとに社会の発展に貢献する専門的な知識を習得するとともに、ワークショップ等の学習形式により、卒業後の地域活動に役立つ実践力を養います。

学 科	ね ら い	【学習分野】
地域文化 学 科	沖縄の歴史、文化を学ぶことを通じて地域の魅力を再発見し、その成果を地域での活動に活かす力を養います。 また、地域活動の学びを通じ、地域の様々な課題を発見・認識し、その課題の解決に向けてお互いに自分の思いを出し合い、地域貢献へとつなげる技法を習得します。	郷土の歴史・文化・伝統、伝承遊び・玩具づくり、保育園現場体験、ボランティアガイド等
健康福祉 学 科	高齢者に有効な福祉サービスやレクリエーションについて理論や実技を通して学び、地域において高齢者に必要な健康保持、増進活動を行う実践力を身につけます。	健康管理、介護実習、レクリエーション(ニュースポーツ、福祉レク)老年学、福祉現場体験等
生活環境 学 科	高齢者が生活するうえで必要なことや環境問題について学び、身近なことから始められる活動から地域活動へ発展させる技法を学びます。	環境問題、ライフプランニング、消費者問題、リサイクル活動、自然観察、環境美化活動等

9. クラブ活動

学生同士が自主的に企画・運営する活動を通して親睦・交流を図ることにより、人間関係の構築と卒業後における円滑な地域活動に繋がっていきます。

分野	ねらい	【学習分野(予定)】
クラブ活動	学生相互の交流を深め、趣味活動の幅を広げるため学生の希望により、自主的な活動の一環として、クラブ活動に取り組みます。	絵画、漢方・薬草、写真、書道、園芸

10. 学校行事

学内外における行事を通して、自主的かつ協力的な活動の進め方を学ぶために、下記のとおり各種行事を実施しています。

入学式 4月上旬

大運動会 11月中旬

学習発表会 1月下旬
卒業後の活動をより積極的なものとするため、在学中に学生自ら地域活動、ボランティア活動を体験し、学習の成果を発表します。

卒業式 2月下旬

※上記日程は、変更もあります。

11. 地域活動・ボランティアへの参加促進

地域活動の担い手の養成、高齢者の生きがいづくり・健康づくりと社会参加への促進を目的として、在学時からボランティア活動へ積極的に参加できるような環境づくりや市町村社会福祉協議会と共催で地域の卒業生との交流会等を開催しています。

また、市町村社会福祉協議会からの地域活動養成講座の情報を発信します。

沖縄県かりゆし長寿大学校入学願書

※コピー可

私は、沖縄県かりゆし長寿大学校設置の趣旨に同意し、下記のとおり応募します。

令和 7 年 月 日

沖縄県かりゆし長寿大学校学長 殿

応募者氏名

1. 氏名等

フリガナ			生年 月日	昭和 年 月 日	男 ・ 女
氏名					満 歳
現住所	〒 沖縄県				
電話 番号	(自宅)			(携帯)	
緊急 連絡先	氏 名	続 柄	電 話 番 号		
			() -		

2. 希望専門学科及び希望コース

(1) 希望専門学科

地域文化学科	健康福祉学科	生活環境学科

- 注1. 希望する学科欄に必ず第1希望から第3希望までの順位を数字で記入してください。
- 注2. 応募者が定員を超えた場合は、学科ごとに公開抽選を行います。ただし、公開抽選は、第1希望を対象として行います。
- 注3. 応募者が定員に満たない学科は、希望順位間で調整することになります。

(2) 希望コース

火曜日	木曜日	どちらでも

- 注4. 希望するコースのいずれか一つに○を記入してください。
- 注5. ただし、受講コースについては、御希望に添えない場合もあります。

曜日の選択理由をご記入ください。

3. クラブ活動について

本校では、学生の自主活動の一環として、クラブ活動を実施する予定です。
参加をご希望される方は、はい・いいえのいずれかに○をつけてください。

あなたは、クラブ活動に参加を希望されますか。 はい ・ いいえ

～下記のクラブの発足を予定しています～
絵画、漢方・薬草、写真、書道、園芸

- 注6. 「入学願書」に記載された個人情報は、沖縄県かりゆし長寿大学校の管理・運営のみに使用し、他の目的に使用することはありません。
- 注7. 記載事項に虚偽があったと認められた場合には、合格決定を取り消すことがあります。
- 注8. 願書記入並びに提出書類に不備があった場合には、受付できないこともございますので、ご注意ください。

事務局受付欄

切りはなしてください。

沖縄県かりゆし長寿大学校応募者アンケート ※コピー可

このアンケートは、今後のかりゆし長寿大学校運営に役立てるためにお尋ねするものです。

応募者氏名

1. これまでに長寿大学校に応募したことがありますか。
はい いいえ ※今回を含め 回目
2. 今回、夫婦で申し込んでいますか？ はい いいえ
3. 長寿大学校を何で知りましたか。（いくつでも選んで結構です。）
① 新聞 ② テレビ・ラジオ ③ ポスター・チラシ ④ 広報誌（福祉情報おきなわ）
⑤ ホームページ ⑥ 知人の紹介 ⑦ 長寿大学校卒業生 ⑧ 長寿大学校在生
⑨ その他（具体的に ）
4. 入学された場合の通学方法をお教えてください。
① 車 ② バス ③ モノレール ④ バイク ⑤ 徒歩 ⑥ その他
（ ）
5. あなたの長寿大学校への応募の動機または目的は何ですか？
（ ）
6. あなたの地域やグループにおける活動をできるだけ詳しくご記入ください。
① 特に活動していない。
② 現在活動している。（具体的に）
（ ）
③ 以前に活動していた。（具体的に）
（ ）
④ 今後活動したいこと。（具体的に）
（ ）
7. 老人クラブに加入していますか。 している していない
8. 受講料：15,000 円（教材費等の負担額は除く）について
① 高いと思う。 ② 安いと思う。 ③ 現在の額（15,000 円）でよい。
9. 差し支えない範囲でこれまでのご職業をお聞かせください。
（ ）

御協力ありがとうございました

沖縄県かりゆし長寿大学校同窓会

同窓会は、各期会相互の交流を密にし、会員の親睦を図るとともに生きがいと健康づくり並びに社会参加の促進を目的に活発な活動に取り組んでいます。(平成8年発足)

同窓会の主な年間行事は・・・

- ・ 平和祈念公園美化清掃活動(平和祈念公園)
- ・ かりゆし長寿大学校同窓会文化祭
- ・ グラウンドゴルフ大会
- ・ ボウリング大会

卒業後も、同窓としての交流を深めるなど様々な活動を通して元気に活躍しています。

沖縄県かりゆし長寿大学校同窓会活動風景・・・



かりゆし長寿大学校同窓会文化祭



グラウンドゴルフ大会



グラウンドゴルフ大会



平和祈念公園美化活動

事業概要

沖縄県社会福祉協議会・いきいき長寿センターでは、
こんな事業をしています。

長寿社会に関する
啓発普及のために

- 情報紙「PORTA」、福祉情報おきなわ、ホームページ等を活用した啓発普及

高齢者の生きがいと
健康づくりのために

- 全国健康福祉祭(ねんりんピック)選手等派遣事業
- 沖縄ねんりんピック開催事業
(スポーツ交流大会・文化交流大会)(かりゆし美術展)

組織づくりと
指導者育成のために

- 沖縄県かりゆし長寿大学校運営事業

社会福祉振興基金を
活用した団体の活動支援

- 社会福祉振興基金助成事業

介護に関する
技術・知識の啓発
福祉用具の普及

- 介護知識・技術に関する講座等の実施
- 常設展示場の運営と福祉用具・介護に関する相談
- 福祉機器展・「介護の日」の講演会の開催

沖縄県総合福祉センター案内図

